

事業番号	05 10 07	事業改善シート（27年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	菅平薬草栽培試験地管理事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	薬事管理課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり		E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp		
		6	医薬品等の確保・適正使用の推進		実施期間	S27 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 菅平薬草栽培試験地を環境整備するとともに、生薬の普及啓発による社会貢献を図る。 大学、関係機関等と連携し、希少種優良種の継承栽培及び試験栽培等の基礎研究を実施する。 					
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> 健康志向を反映して、薬草やハーブへの関心が高まる中、生薬等の基礎研究や普及啓発を総合的に進める場内では当試験地以外にない。 					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】				
	県民との協働による実施： 実施中	長野県生薬生産振興対策のあり方（S57長野県薬事審議会答申） 長野県薬剤師会とネーミングライツパートナー協定の締結				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H27）					
	<ul style="list-style-type: none"> 試験地内（見本園、自然園等）の整備及び希少種であるダイオウの継承栽培を実施する。 県民への生薬の普及啓発の場として試験地を活用する。 大学、関係機関等との共同研究を実施する。 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
	1.菅平薬草栽培試験地管理事業	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> 希少優良種の保存・選抜のため、ダイオウの継承栽培を実施 試験地等で栽培した薬草の成分評価のため、環境保全研究所で試験検査を実施 来場者が快適に薬草に親しむ環境づくりのため、見本園、自然園及び研修棟等施設の整備・修繕を実施 県民への生薬の普及啓発のため、観察会等により試験地を活用 財源確保のため、ネーミングライツパートナーを確保 試験地の管理委託（委託先：長野県薬草生産振興組合） 	3,352	2,962	2,304
		合計		3,352	2,962	2,304

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	2,708	3,641	3,352	2,304
	補正予算				
	合計(A)	2,708	3,641	3,352	2,304
	一般財源	1,757	2,675	2,381	1,333
	県債				
	国庫支出金				
	その他	951	966	971	971
	決算額(B)	2,517	3,367	2,962	
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	
概算人件費	1,652	1,652	1,655	1,655	
概算事業費(B(A)+C)	4,169	5,019	4,617	3,959	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
生薬試験検査品目数	5品目	5品目	5品目	達成	5品目
来場者数	3,185人	3,300人	3,233人	未達成	3,300人

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 生薬試験検査品目数については、ダイオウ等優良種の検査を実施し、目標達成。 来場者数については目標値は未達成も、試験地内の見本園、自然園等の整備及び広報によりH25、H26実績から着実に増加中。 毎年来所する方が増えるなど、試験地の知名度は高まっているものの、市街地から離れた立地のため、来場者数の大幅な増加は厳しい。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	ネーミングライツパートナーの意向を反映した上で、生薬の普及啓発による社会貢献を図るとともに、希少優良種の継承栽培及び試験栽培等の基礎研究を実施していく。